

平成 31 年度		3 学年		理科 A	
目標	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り学んだことを主体的に生活に活かそうとする態度を養う。				
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事物・現象について興味・関心を持つことができる。</li> <li>・実験、観察を通して、しくみや原理を理解する。</li> </ul>	前期評価の観点	毎回授業に積極的に参加できる。		
			つくりを丈夫にする仕組みが理解できる。		
			実験や観察に積極的に取り組むことができる。		
月	前期学習内容	時数	キャリア教育の視点		
4 月		0			
5 月		0			
6 月		0			
7 月		0			
9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物に利用されている丈夫な形</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三角形の種類と特徴を覚える。(知識)</li> <li>・三角形が建物に利用されている理由を知る。(学びに向かう力)</li> </ul>		

後期目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の使い方を理解し使うことができる。</li> <li>・課題実習を通して、しくみや原理を理解する。</li> </ul>	後期評価の観点	毎回授業に積極的に参加できる。
			方位磁針を使って場所を探ることができる。
			課題実習に積極的に取り組むことができる。
			反射の原理を理解できる。
			確率の意味を理解できる。
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点
10月		0	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方位磁針の方位</li> <li>・身のまわりにある対称物</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・方位磁針は、場所を探したり、特定の方角に移動するのに使う道具であることを知る。(知識・技能・思考力)</li> <li>・鏡で反射する光と対称の図形について知る。(知識・技能・思考力)</li> <li>・身のまわりにある対称な物について知る。(知識・技能・思考力)</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然界で見られる反射</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の中で見られる反射の現象としくみについて知る。(思考力)</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降水確率、私たちの世界で起こる事柄の確率</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・降水確率の意味を知る。(知識・思考力)</li> </ul>
2月		0	
3月		0	
		年間予定時数	8

